



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社 ハマイ
コード番号 6497 URL <https://www.hamai-net.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河西 聡

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 吉村真介

TEL 03-3492-6711

四半期報告書提出予定日 2024年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,078	7.8	344	△3.1	374	5.8	265	△19.3
2023年12月期第1四半期	2,856	3.4	355	10.6	353	△1.3	328	19.4

(注)包括利益 2024年12月期第1四半期 591百万円 (47.4%) 2023年12月期第1四半期 401百万円 (248.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	39.68	—
2023年12月期第1四半期	49.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	22,004	16,060	73.0
2023年12月期	21,098	15,635	74.1

(参考)自己資本 2024年12月期第1四半期 16,060百万円 2023年12月期 15,635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	10.00	—	25.00	35.00
2024年12月期(予想)	—	15.00	—	20.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	△7.9	450	△12.4	500	△16.1	400	△21.9	59.79
通期	11,000	△1.2	1,000	△2.1	1,100	△3.6	900	△1.0	134.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期1Q	7,424,140 株	2023年12月期	7,424,140 株
2024年12月期1Q	734,275 株	2023年12月期	734,275 株
2024年12月期1Q	6,689,865 株	2023年12月期1Q	6,672,434 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(修正再表示)	9
(セグメント情報)	10
3. その他	11
(公正取引委員会による立入検査について)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、コロナ禍からの社会活動・経済活動の正常化が一段と進む中で緩やかな回復基調で推移しました。その一方、ウクライナ情勢の長期化や中東をめぐる情勢、世界的な金融引締めなどもあり、原材料価格や燃料価格を含む物価の高騰や円安は継続するなど、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような中、当社グループの主力製品であるLPG容器用バルブ部門の売上高は、新容器向け及び再検査需要の回復や、製品値上げの浸透もあり、前年同期比増収となりました。配管用バルブ部門の売上高につきましては、好調であった半導体製造装置設備向け及びその他装置向け需要が一段落つき、前年同期比減収となりました。高圧ガスバルブ及びガス関連設備機器部門の売上高は、半導体関連業種向け需要が回復傾向にありますが完全回復には至らず、前年同期比減収となりました。また、黄銅削り粉の売上高は取扱量の増加に伴い増収となり、全体の売上高は30億7千8百万円、前年同期比2億2千1百万円(7.8%)の増収となりました。

収益面におきましては、主要な原材料である黄銅材等の材料価格の高騰に対応した製品販売価格の改定が進んだ一方、各種材料価格や燃料価格の高止まりや人件費等一部経費の増加などから原価率が前年同期比で若干上昇した影響があり、営業利益は3億4千4百万円、前年同期比1千百万円(3.1%)の減益となりました。なお親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前年同期に計上した投資有価証券売却益の反動もあり、2億6千5百万円、前年同期比6千3百万円(19.3%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[バルブ事業]

当社の主力商品であるLPG容器用バルブ部門は売上高14億3千3百万円(前年同期比18.2%増)、配管用バルブ部門は売上高5億2千6百万円(前年同期比7.1%減)、高圧ガスバルブ及びガス関連設備機器部門は売上高5億3千5百万円(前年同期比2.6%減)、商品売上高は5百万円(前年同期比8.6%減)、黄銅削り粉売上高は4億3千2百万円(前年同期比14.9%増)、その結果、売上高は29億3千3百万円(前年同期比8.2%増)となり、また営業利益は2億5千6百万円(前年同期比4.2%減)となりました。

[不動産賃貸事業]

賃貸収入は前年同期とほぼ同じ1億4千4百万円となり、営業利益は8千7百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して、4億7千1百万円増加し、126億9千7百万円となりました。これは主に売上債権と棚卸資産が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末と比較して、4億3千5百万円増加し、93億7百万円となりました。これは主に投資有価証券の評価差額金が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末と比較して、3億6千9百万円増加し、38億5千万円となりました。これは主に仕入債務が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末と比較して、1億1千3百万円増加し、20億9千4百万円となりました。これは主に繰延税金負債が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して、4億2千4百万円増加し、160億6千万円となりました。これは主に利益剰余金とその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

なお、当社グループの連結業績予想につきましては2024年5月10日に公表いたしました「公正取引委員会からの意見聴取通知書の受領について」並びに本短信内の「3. その他(公正取引委員会による立入検査について)」も併せてご確認ください。

上記を含め、環境・経済の変化の影響等により、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,553,941	4,556,336
受取手形	1,130,385	1,291,380
売掛金	2,196,456	2,076,493
電子記録債権	862,749	1,019,757
有価証券	20,207	22,240
商品	611	572
製品	850,240	957,329
原材料	868,126	902,199
仕掛品	1,584,692	1,714,265
貯蔵品	71,584	69,475
前渡金	49,163	49,290
その他	38,102	38,199
流動資産合計	12,226,263	12,697,540
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,142,996	3,101,219
構築物（純額）	105,689	102,795
機械及び装置（純額）	1,146,995	1,094,975
車両運搬具（純額）	8,294	7,918
工具、器具及び備品（純額）	53,356	59,396
土地	319,163	319,163
リース資産（純額）	92,281	94,105
建設仮勘定	188,217	250,211
有形固定資産合計	5,056,996	5,029,785
無形固定資産		
ソフトウェア	11,778	12,420
電話加入権	2,412	2,412
リース資産	6,837	6,323
借地権	360	360
無形固定資産合計	21,389	21,516

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	3,195,378	3,647,098
関係会社株式	7,050	7,050
出資金	310	310
長期前払費用	2,362	1,181
会員権	2,439	2,439
保険積立金	392,361	393,342
繰延税金資産	8,871	9,048
その他	184,916	195,642
貸倒引当金	△140	△150
投資その他の資産合計	3,793,549	4,255,961
固定資産合計	8,871,934	9,307,264
資産合計	21,098,197	22,004,805

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	121,323	123,304
買掛金	585,421	743,321
電子記録債務	1,950,931	2,225,635
未払金	150,112	216,548
未払法人税等	314,004	161,498
未払消費税等	83,978	68,437
未払費用	65,230	62,495
前受金	51,369	54,236
預り金	57,649	9,350
リース債務	33,763	33,035
賞与引当金	56,000	151,600
設備関係支払手形	11,260	806
流動負債合計	3,481,046	3,850,270
固定負債		
長期末払金	144,100	144,100
退職給付に係る負債	767,009	767,247
長期預り保証金	696,369	696,369
リース債務	70,393	73,310
繰延税金負債	303,451	413,391
固定負債合計	1,981,323	2,094,419
負債合計	5,462,370	5,944,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	395,307	395,307
資本剰余金	648,858	648,858
利益剰余金	13,809,041	13,907,229
自己株式	△705,934	△705,934
株主資本合計	14,147,271	14,245,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,448,002	1,760,862
為替換算調整勘定	40,552	53,793
その他の包括利益累計額合計	1,488,555	1,814,655
純資産合計	15,635,827	16,060,115
負債純資産合計	21,098,197	22,004,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高		
製品売上高	2,329,481	2,495,424
商品売上高	6,462	5,906
加工屑売上高	376,083	432,287
商品及び製品売上高合計	2,712,026	2,933,619
不動産賃貸収入	144,522	144,485
売上高合計	2,856,549	3,078,104
売上原価	2,193,863	2,460,191
売上総利益	662,685	617,912
販売費及び一般管理費		
運賃	24,108	25,704
役員報酬	39,846	37,565
株式報酬費用	—	4,344
給料	62,177	61,755
賞与	411	—
賞与引当金繰入額	21,854	19,406
退職給付費用	11,277	1,770
役員退職慰労引当金繰入額	3,875	—
減価償却費	6,004	6,294
その他	137,523	116,420
販売費及び一般管理費合計	307,078	273,262
営業利益	355,607	344,649
営業外収益		
受取利息	558	1,168
受取配当金	2,419	2,498
為替差益	—	20,474
雑収入	4,458	5,380
営業外収益合計	7,436	29,521
営業外費用		
為替差損	9,425	—
雑損失	0	5
営業外費用合計	9,425	5
経常利益	353,618	374,165
特別利益		
固定資産売却益	394	—
投資有価証券売却益	221,872	—
特別利益合計	222,266	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
退職給付費用	95,845	—
特別損失合計	95,845	0

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
税金等調整前四半期純利益	480,039	374,165
法人税、住民税及び事業税	198,148	136,867
法人税等調整額	△46,853	△28,136
法人税等合計	151,295	108,730
四半期純利益	328,744	265,434
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	328,744	265,434

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
四半期純利益	328,744	265,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85,384	312,859
為替換算調整勘定	△12,889	13,240
その他の包括利益合計	72,495	326,099
四半期包括利益	401,239	591,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	401,239	591,534
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	バルブ事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
LPG容器用バルブ	1,213,338	—	1,213,338
配管用バルブ	566,607	—	566,607
高圧ガスバルブ及び ガス関連設備機器	549,535	—	549,535
商品	6,462	—	6,462
黄銅削り粉	376,083	—	376,083
その他	—	188	188
顧客との契約から生じる収益	2,712,026	188	2,712,215
その他の収益	—	144,333	144,333
外部顧客への売上高	2,712,026	144,522	2,856,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,712,026	144,522	2,856,549
セグメント利益	267,956	87,650	355,607

(注)1. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 前第2四半期連結累計期間より不動産賃貸事業の売上高の一部について、その他の収益として表示しており、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても組替を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	バルブ事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
LPG容器用バルブ	1,433,890	—	1,433,890
配管用バルブ	526,320	—	526,320
高圧ガスバルブ及び ガス関連設備機器	535,213	—	535,213
商品	5,906	—	5,906
黄銅削り粉	432,287	—	432,287
その他	—	198	198
顧客との契約から生じる収益	2,933,619	198	2,933,817
その他の収益	—	144,287	144,287
外部顧客への売上高	2,933,619	144,485	3,078,104
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,933,619	144,485	3,078,104
セグメント利益	256,810	87,839	344,649

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(公正取引委員会による立入検査について)

当社は、2023年6月14日に特定のLPガス容器用バルブの販売に関し、独占禁止法違反(不当な取引制限の禁止)の疑いがあるとして、公正取引委員会(以下「公取委」)の立入検査を受け、以降、公取委の調査に対し、全面的に協力してまいりました。

当社は2024年5月10日、特定のLPガス容器用バルブの販売に関し、公正取引委員会から独占禁止法に基づく排除措置命令書(案)および課徴金納付命令書(案)、並びに両案に関する意見聴取通知書(以下あわせて「本通知書等」)を受領致しました。

本通知書等の内容を精査するとともに、公正取引委員会より予定される命令の内容などに関する説明を受け、今後の対応を慎重に検討してまいります。

今後行われる予定の意見聴取手続を経て、排除措置命令書および課徴金納付命令書が確定される見通しであり、その場合には当社の財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。